

海の森づくり「ロゴ」で伝えたいこと

日本各地の特徴を生かした沿岸域の賢い利用モデルの創造を目的とする全国組織「海の森づくり推進協会」は、1994年に鹿児島県東町漁協で始まった海中森としてのマコンブ養殖試験の成功に始まり、海の森づくり用マコンブの種糸を希望者に毎年斡旋してきました。

2002年にNPO法人として内閣府から認証されて以来、海の森づくりシンポジウムを毎年開催し、これまでにこんぶサミットを4回、中国訪問を含む5回の研修ツアーを実施し、首都圏では多摩川河口での干潟観察会、観音崎磯での海藻観察会、海の日に海藻おしば体験教室を開催してきました。

2010年に水産ジャーナリスト賞を受賞、2013年に環境保全部門で秋田県環境大賞を受賞し、同年に当協会の種糸を使った愛媛県立宇和島水産高等学校が日本政策金融公庫の第一回全国高校生ビジネスプラン・グランプリで最高位賞を獲得しました。

本協会のロゴには、これまでの実践と皆さんと共に活動する未来への希望がこめられています。

